

LiD/APDシンポジウム 開催のお知らせ

イベント名称:「LiD/APDシンポジウム2026」

テーマ:きこえの多様性を「障害」にしないために — LiD/APDの視点から —

■ 開催概要

- ・日 時:2026年3月8日(日)
- ・開催時間:11:00~17:45(日本時間)
- ・会 場:大阪公立大学 森ノ宮キャンパス
- ・開催形式:対面開催/ハイブリッド配信対応は検討中(アーカイブ配信は原則なし)
- ・主 催:近畿LiD/APD当事者会
- ・想定参加者:現地約200名、オンライン約200名
- ・開催協力費:1,000円、懇親会は別途3000円を予定
- ・申込期間:2026年2月1日(土)~3月第1週
- ・申込方法:「こくちーず」にて事前申込
- ・情報保障:音声文字起こしアプリ、資料の事前配布を予定
- ・参加者懇親会:未定
- ・予算:20万円

■ シンポジウムの趣旨

私たちの社会には、「難聴者」を代表とし、様々なきこえの特性によって周囲とのコミュニケーションの面で困難さを感じて生活する人々が存在します

LiD(Listening Difficulties/聞き取り困難症)APD(聴覚情報処理障害)は、一般的な聴力検査だけでは発見できない聴覚障害の一種であり、その影響は教育・医療・職場などあらゆる場面において社会参加に影響を及ぼすことが判ってきています。

本シンポジウムでは、「きこえの多様性を『障害』にしないために」をテーマに、当事者・支援者・教育・医療・福祉関係者、研究者が集い、社会の中で聞こえの多様性をLiD/APDの視点から考えます。

■ プログラム(予定)

- ・開会挨拶
- ・基調講演(大阪公立大 阪本浩一先生)
- ・シンポジウム「きこえの多様性を『障害』にしないために」(5人程度の登壇を予定)
- ・質疑応答・意見交換
- ・閉会挨拶

※登壇者・詳細プログラムは確定次第お知らせいたします。

■ お問い合わせ

近畿LiD/APD当事者会

担当: 渡邊

E-mail: lidapd2026@gmail.com